

1. 件名:日本核燃料開発株式会社の核燃料物質使用変更許可申請に係る面談
2. 日時:令和5年6月28日(水) 10時30分～11時50分
3. 場所:原子力規制庁10階会議卓 ※テレビ会議により実施
4. 出席者
原子力規制庁
原子力規制部審査グループ研究炉等審査部門
立元管理官補佐、本多主任安全審査官、水野係員、瀬尾係員
日本核燃料開発株式会社
保安管理部長 他5名
5. 自動文字起こし結果
別紙のとおり
※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
6. 提出資料
 - ・「NFD 第66回核燃料物質使用変更許可申請概要」について
 - ・NFD 発第3511号 核燃料物質使用変更許可申請に係る面談資料

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:02	それでは令和5年5月19日付で申請いただいた日本確認寮開発株式会社における核燃料物質使用変更許可申請について面談を開始したいと思いますよろしくお願ひします。
0:00:15	規制庁の水野です。それではご準備いただいた二瓶の概要の資料、日米につきまして
0:00:28	日本核燃料、
0:00:31	開発株式会社の方からご説明の方をお願いいたします。
0:00:37	はい。日本核燃料開発の近藤と申し上げます。本日はよろしくお願ひいたします。本日の説明資料につきましては、右上の方にですね、ECCSの22、
0:00:52	H5122、打つと書いてある資料等、DCS27円ほぼ、
0:01:02	Hを050、この2種類でよろしいですよー一応確認までなんですけども。
0:01:10	規制庁亀田です。今おっしゃっていた番号のもの、お手元にございましてそちら面談資料として扱っていただければと思いますよろしくお願ひします。
0:01:22	明日や日本核燃料開発のコンドウの方から、来月近藤先生、最後の二つ目の資料で050R0じゃないの。
0:01:34	ちょっと規制からR0です。結構です。すいません。
0:01:39	はい。
0:01:42	では最初にですね、DCS22円。
0:01:47	それについて一方、122RⅡの方からご説明させていただきます。まず今回の変更申請につきましては、41条該当施設でありますホットラボ施設ののですね。
0:02:00	新規設備の導入ということで申請させていただきました。
0:02:04	内容はですね、セル内小型燃料加熱装置というものでございます。管理部加熱装置利用の目的及び方法は、ホットラボ等のですね、化学セル
0:02:16	というコンクリートセルがございまして、そのセルの中にですね、小型燃料加熱装置という装置を新規に設置いたします。
0:02:26	この装置はですね、使用済み燃料、核燃料物質によって汚染された財年報年度汚染物及び一部燃料デブリについて高温までの加熱を行うものでございます。
0:02:39	概略を行うものでございます。資料に示しております図1の写真ですね、こちらでおります。鈴木の写真ですね、装置の本体の寸法といたしましては、幅が約80センチ。
0:02:54	奥行きが約1メートル、高さが約2メートルという大きさでございまして。装置本体の質量に対しましては250kgということになっております。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:03:06	続いてですね、取り扱う試料の種類を付けてですね、取り扱う試料の種類及び量につきましては、本装置ではですね、次にご説明いたします資料取り扱う予定でございます。
0:03:18	まず種類につきましては、使用済み燃料、濃縮度 5%未満の内装に物等の照射材料、核燃料物質によって汚染された材料、1F汚染物及び 1F燃料デブリ野口区の 5%未満のものでございます。
0:03:35	資料の整備でございます及び休憩ということで、6 度 5%、合計 10 ミリ程度の朝は、角程度でございます。
0:03:44	続いて、裏面に移りますが、安全の評価でございます。まず、遮へいにつきましては、本装置で使用する資料は、カプセルの最大使用量で事象する市長が、加来清野平石様より、
0:03:58	調べればせ、こちらの方で担保してるところでございます。耐震評価につきましては、本装置は、耐震評価、転倒評価と滑り評価によってですね、地震時の転倒横ずれの恐れがないことを確認しております。
0:04:13	シロップにつきましては、本装置の城様。
0:04:18	地方のファンドにつきましては、地方債を需要こちら伸びる中心市場におけるコンドウでございますけれども、約 1500 \$ であります。
0:04:29	金属製の電気炉カバー表面における温度は、断熱材等によって、温度レンズクリップによって、社員であるということで、設置予定のホットラボークアクセルの健全性に影響を与えるものではございません。に影響がございます。
0:04:47	質疑についても評価につきましては、本装置の使用時には、電気炉上部を純循環冷却水によって冷却いたします。冷却に使用する水の量は 30 リットル未満であるということで、
0:05:00	各セル内の循環冷却水ということで、かつ等、底面寸法が 2.5 メートル掛けごとの 2.2 メートル、2.2 メートルということで十分に広いということで、2.2 メートルということで地図にしる、
0:05:16	これは清の水が全部盛田としても、0.60 未満ということで、漏えい水の高さはですね、達しね計算となっておりますので、
0:05:27	この高澤ですね、セルの立ち上がり枠になるんですけども、大体 6 センチということでございますので、あるんですけども、だけでセルの外に溢水する恐れはございません。
0:05:39	続いてはですねこの度申請させていただきました。続いてがですね、ちょっとエネルギー代 3511 号の前期 3000 万円引き仕様変更、週の所長、どうぞご自由申し訳ございません。
0:05:56	変更許可申請に係る面談資料についてご説明申し上げます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:01	まず、
0:06:03	1 番目、取り扱い資料でございますが、これ新旧対照表の別添 1、ページ 1 ページ、提示の補足になります。資料の詳細につきましてはですが、まず、未照射燃料につきましては、
0:06:17	エンテロで使用されていないプルトニウム未負荷の、酸化ウラン粉末や焼結体で、濃縮度 20%未満の濃縮ウラン、天然ウラン、或いは劣化ウランを、
0:06:30	いたします。集積方法につきましてはいただきます。鈴木毅彦様のB限度の使用済み燃料から、切断等により取り出した燃料編。
0:06:41	でございます。炉年挿入物の 3 年後、購入物等の照射材料につきましては、商用 BWRの炉心で使用され、
0:06:52	取り出された燃料費以外の材料といたしまして、燃料体の構造材料、制御棒シールド等でございます。核燃料物質により汚染された材料につきましては、少量、BWRで使用された配管ケーブル等の、
0:07:08	材料で核燃料物質により汚染されたものでございます。keV汚染物につきましては、福島第一原子力発電所構内で採取いたしました土壌。
0:07:19	伐採僕、汚染水、原子炉建屋及びタービン建屋の瓦れき滞留水、汚染水処理設備の構造物吸着。
0:07:29	処理に伴う、二次廃棄物等の核燃料物質で汚染されたものでございます。
0:07:36	なお、各資料ですね、熱処理による飼料の形状が変化する可能性がございます。また、ガス等が発生する可能性もあります。
0:07:46	セル内で発生いたしましたガスは、施設の排気系統のフィルター発生した場所からですね、排出されると。排気中の放射性物質の濃度は、常時モニタリングされ、
0:08:00	濃度限度を超えないように管理いたしております。廃棄物について、2、ご説明申し上げます。試験に伴い発生した廃棄物は、金属製の容器に入れ、セル内で仮保管し、試験終了後に速やかに廃棄処理いたします。
0:08:20	括弧で示します基準値、仮眠生業記事では 4.8kg以下 2 ミリシーベルトパーワックス事業規模、4 ページ、シーベルトアワー未満。
0:08:32	20 リットルの鉄製容器、9.55kg以下ミリシーベルトパー未満につきましては、処理を委託いたし、委託しております。
0:08:42	国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所殿の受け取り基準によるものでございます。
0:08:52	なお、1F汚染物につきましては、一部汚染物、その他の燃料汚染物として報告についてお伺いし、推薦しまして、1 号線、松本の燃料を取り出すと。
0:09:05	到着するなどして返却不能となったもの以外を、所有者に返却するものでございます。続いて、火災対策についてでございます。別添の 1 の資料の、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:18	ページでいきますと三瓶猪野指導の衛藤藤本 3 ページでございます。尾形燃料管理装置は、加熱防止機構を持っております。
0:09:30	治験温度は 1400 までを想定しており、その場合過熱防止機構作動温度は 1450 度に設置しております。想定しており、かつ貿易機構の佐藤本部長支援力を入れてしております。
0:09:44	自動的にしております。
0:09:50	また、掃気表面温度が断熱材により、断熱材によりまして、加熱によって 100 度未満により、断裂帯によりまして設定予定設置予定のホットラボと、各セルの健全性に影響を与えるものではないと。
0:10:06	考えております。装置はですね、セルの中央に設置され、される予定でございますので、熱源との感覚もされる予定でございますので、この勧告の確保につきましては、万一河成が発生した際は、セルに備え付けてあります。ハローワークは、
0:10:25	ハロンガス消火設備を用いて紹介いたします。消火設備については、続きます。こちらですね、許可をいただきまして、許可いただきます。三番の第 7-25 図のほうに記載されているものです。
0:10:40	耐震対策について移ります。別添資料のページ 8 及び参考資料の補足となりますが、耐震計算につきましては、1 の不足となりますが、
0:10:50	小型金小型燃料加熱装置、以下装置といいますが、耐震計算は、既許可の本文 11 章、11-2 の 2 項の記載小木内の 2 の 2 項の記載。三木次長の記載は、
0:11:05	実用発電用原子炉及びその附属施設の位置、構造及び設備の記述府市行動計画基準に関する規則の解釈。
0:11:18	建築基準法、基準法施行令を鳥瞰して、100 分の 5 もですね、ご説明いたします。装置には、横滑りでご説明いたします。送金は今後、取り付けております。
0:11:32	素材は 2 億円を選定しておりまして、この選定理由は、次の通りでございます。N Dのセル内で、
0:11:41	使用実績によりまして、2 億連合するまで 1 年程度の期間では放射線による劣化を初めとした性能劣化がないこと。
0:11:52	また、耐熱性のゴムであるということで宣伝しております。続いて、溢水対策でございます。別添資料でいきますと、8 ページの補足になります。
0:12:03	せる前のセル内に導入する装置は、すべてが台の上に設置し、背面扉枠の立ち上がりの上に設置し、先ほどご説明させてご説明させていただき、十分な高さであるということで、
0:12:21	装置には直接影響がないというふうに確認しております。その他の安全対策でございます手順書の作成及びダブルチェックということで、別添し、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:33	経験者の作成及びプロジェクトの補足になりますが、ホット試験を行う前にコールド試験で安全性を確認した手順をもとに、
0:12:43	手順書作成、安全性を確認した基準をもとに、地元にですね、試験を行うという面でちょっと元にですね、地形というのが当然知見終了までの手順を2人以上でチェックいたします。
0:12:57	例えば、安全上重要な、例えば、安全上重要な研究を整理し、例えばなりますけどもまとめますけども、県本部や再発防止機構として、誤操作を防止いたします。
0:13:10	法務部等につきましては、本装置を用いた作業では、作業毎に社内規定で定められた棒を着用いたします。代表といたしましては、
0:13:21	例えばマニュアルマニピュレーターの操作時等の非汚染作業では、キープレーヤーの調査項目日を1000席利用の専用の安全靴を着用いたします。
0:13:34	その中のセルの中で作業を行う汚染作業につきましては、カバーホール、
0:13:39	IXにつきましては、候補、ヘルメット全面マスク、手袋、ゴム手袋、管理区域は、安全グッズ撤去後の管理区域を安全に続き着用することになっております。
0:13:55	最後に、有資格者数と技術者数の変更ですね、それぞれ他、
0:14:01	各許可いただいております施設で今回、それぞれ各いただいております施設けども、従前よりですね、申請時の人数を記載しております、今回もですね。
0:14:14	4月1日付けで人の入れ替わり、あと経験者もいろいろ変わっておりますので、最新の数ですね、記載させていただいているというところでございます。
0:14:25	以上で、NDの方からですね、ご説明終わらせていただきます。
0:14:31	乙部の方、よろしくお願いいたします。
0:14:37	市長の水野です。ご説明いただきありがとうございます。それでは質問の方させていただきます。
0:14:45	まず、なんですよ。試験内容についてなんですよ。
0:14:51	今回小型燃料加熱装置を新設されて、加熱され高まで加熱されるってことなんですよ。
0:15:02	加熱のみの装置なのかなって思っているんですが、加熱した後、その後何か作業されるとか、何ていうんですかね試験の。
0:15:14	他の試験をその後行うんだと何か
0:15:17	具体的に何か、どういった目的で、
0:15:21	試験されるのかなって思っているんですがそのあたり具体的に教えていただくこと可能ですか。
0:15:33	はい。研究部の安里安保です。
0:15:38	ただいまのご質問は試験過熱した後の試験後試験を考えているのかというご質問だというふうに受け取りまして、お答えさせていただきます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:50	指定の試験としましては、知見編の観察、光学顕微鏡だとか、目 1 杯によっては、電子顕微鏡等を、
0:16:02	伝って観察する。
0:16:04	あとは重量をはかる。
0:16:07	あとは加熱すると。
0:16:09	株を計画するものがあったものを示してその観察にすることということで、装置を使って、今回導入する装置を使って追加の危険をするわけではないんですが、
0:16:25	すでに許可いただいている、装置を使いまして試験後試験というものを考えております。
0:16:33	長南ミズノ理事長手嶋氏ありがとうございます。それでは今回導入する装置で、その温度に加熱した場合に、どういうふうに
0:16:45	変化するのかなど、どちらかという耳度といいますか、構造的に変化があるかどうかというのを確認されたりとか、
0:16:57	あとその揮発物補修すず観察でちょっと聞こえてしまったんですけども、
0:17:04	生じたそのガス等は、どこかから取り出して、スイスへ上げるなどして、それを何かで確認されるということでしょうか。
0:17:24	すいません。少し音声が見られてしまっていて、最後の部分がよく聞き取れなかったのもう一度よろしいでしょうか。
0:17:33	はい。衛藤。
0:17:35	最初からお話しさせていただきます。伊藤規制庁の水野です。
0:17:41	今回のその測定自体はヶ月するのみであって、その後の資金としては
0:17:53	実際に加熱することでどのように形状が変化したりなど、報道が変化したり等を主に観察されるものであると、ちょっと認識しました。
0:18:04	それですねヒハツ物の花Cのところで補修して観察することよなは、発言聞こえてしまっていて、それ、
0:18:16	っていうのはその経緯したものは、どこかから吸い上げて、何かの試験等されるということでしょうか。
0:18:28	そうですね。
0:18:31	電気炉の中の、
0:18:34	そうですね。
0:18:35	REDY分のところに補修するもんを募集する部分がございますそれを後で取り出してそれを他の装置で観察することで、どういったものが揮発したかというものを調べるようになっています。
0:18:51	院長の水野です。承知しました。ありがとうございます。それでは

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:55	バスと、もしその加熱によって発生したものは、一応すべて電気炉による保守って いうふうには補修、
0:19:03	する部分があってそちらに補修され、
0:19:06	その後
0:19:08	ガス等のもの、バス等発生したのものについては別の試験をされるということで、よ ろしいでしょうか。
0:19:18	合併等、もう少しNFD研究部の阪本です。少し詳しく説明させていただきますと、 今、揮発するものとしましては、1500度という非常に高い温度で揮発するんです が、
0:19:34	少し温度が下がるとくっついて到着してしまうようなものですね。例えば、
0:19:43	セシウムだとか、そういったものにつきましては募集いたします。ただし、希ガスと 言われているゼノンクリプトンみたいなものにつきましては、こちらは回収が難し い。
0:19:57	そのままスタッフを通して、放出するということになっておりますガスを捕集する、1 回規則にはなるんですけども。
0:20:07	通常の温度ですと、ガス状ではないものを補修するというふうにお考えいただけれ ばいいと思います。
0:20:15	ページがミズノで承知しました。ありがとうございます。それでは
0:20:19	江藤。
0:20:21	揮発して1月号といいますか、気体状になった後に固体状等にな、ならないもの はなくなっていくものではないようなスパンのそういう補修できないようなものにつ いては、
0:20:33	別途、配置されて、そうでないものについては
0:20:38	別の方法で取り出すということです。だと理解しました。
0:20:45	それでなんですけれども、今廃棄されていくもの自体は、先ほどの説明でも少しあ ったと思うんですが、フィルターを通じてスタッフ李。
0:20:57	先ほどおっしゃっていただいたことと同様に排出されるということがあったと思うん ですがその入り系統のフィルターってというのは具体的に何かっていうのと、
0:21:08	大気中の放射性物質の濃度を、常時モニタリングされるということなんですけどどう いう方法でモニタリングするとされるか等を審議いただいてよろしいでしょうか。
0:21:25	結果です。
0:21:27	はい。
0:21:32	お待ちください。
0:21:40	ちょちょっと、はい。
0:21:43	そうですね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:52	日本核熱対策不足ですけども、浅部を出した後ですね、排気フィルターへパフィルターと呼ばれているものが、自宅から出るまでに2段、
0:22:06	ついております。そこで回収されるのは、粒子状の音質物のみになりまして、クリプトンのような気ガスは、メンバーフィルターがあらうが主だと。
0:22:22	遠方へは、管理放出しておりますので、定められた稲井をしております。
0:22:35	今回の説明でよろしいでしょうか。
0:22:40	清町の三澤です。
0:22:43	今ご説明いただいた内容で大丈夫ですそれなんですけども、一応こちらの設備自体はもうすでに許可を取得されているものということをものと同様に使ってみせる含めて、同様に使っていくということよろしいでしょうか。
0:23:02	核燃料開発ミズサコです。はい。その通りです。
0:23:10	院長の水野です。ありがとうございます。
0:23:21	続きまして
0:23:23	規制庁のミズノですかりこ保管についての、なんです。質問なんですけれども。
0:23:28	仮保管の期間というものは
0:23:32	具体的にはなくその試験終了後に速やかにというような話なので、試験は終わるまでは仮保管という状態かと思うんですけども。
0:23:43	遠藤末までに払い出す等のお話あったかと思うん所管のところで、看板に書かれているものだと思うんですけども。
0:23:53	実際にその試験はどれぐらい。
0:23:57	見込まれるなどございますでしょうか。
0:24:09	具体的には管理本部、医療機関等あれば調整いただきたいです。はい。研究部の坂元です。
0:24:18	試験の進捗によって、前後するので、確定した期間ではございませんが、現在予定していますのは、2ヶ月。
0:24:28	いないというふうに考えております。
0:24:34	データがミズノですか。何事もなければ2ヶ月以内とのことを承知しましたありがとうございます。
0:24:42	その期間なんですけれども、金属製の容器に、
0:24:48	入れて、保管されるということなんですけれども、その際に金属製の容器はどこかに保管されるなどございますでしょうか。
0:25:03	からも批判する場所について教えていただきたいんですけども。
0:25:17	すみません、研究部の阪本です今のご質問はあの装置ではなくて江藤7件をやることで出てくる廃棄物というふうに考えればよろしいですか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:34	県庁の水でそうですね直近、仮保管の状態においてなので、今おっしゃっていた だいて、試験に伴い発生した廃棄物はそのようにされるということでしたので、
0:25:45	それについてでお願いします。
0:25:53	サービス。
0:26:14	日本核燃料開発のミズサコです。
0:26:21	試験データは一部するのはですね金属容器で、流せないで、管理保管しまして、
0:26:30	そのあとは速やかに廃棄物として処理をして、廃棄物保管する場所に保管しま す。
0:26:43	衛藤。
0:26:45	部門のこれでしょ。
0:26:50	城野ミズノですとセル内に保管される際は、金属製の容器に入れる以外に特に、 その金属製の容器を、そのセル内のどこかにさらに入れて保管するということとはさ れないということで、
0:27:09	はい日本核燃料開発のミズサコです。はい。そこまで大きな整備でもありませんの で、金属製の容器に入れたら、その状態で仮保管ということになります。
0:27:24	わかりました。ありがとうございます。
0:27:43	ほかの話ですよ。
0:27:47	大分引き上げた方がいいですよ。いや、新しく指摘していいですか。本当。規制 庁の本田です。これまでのね話っていうのは当然許可看板に書かれてることを改 めてね、
0:27:59	ちょっと確認させていただくっていう趣旨ではあるんだけど今、
0:28:04	セル内で仮保管します。
0:28:07	という話はそのセルの大きさもちょっといろいろ制限あるかもしれないけどその金 属製の容器を置くのは大体もうこの場所で起きますっていう。
0:28:16	いうふうに、会社の方で決まってるっていうふうに理解していいですか。つまり、あ っちこっち乱雑に何かわからなくなっちゃうような感じで。
0:28:26	置かれてるっていうことではなくて整理整頓して、
0:28:30	決まった場所に置くというふうに決めていらっしゃるというふうに理解してますけど これは正しいですか。
0:28:39	はい日本核燃料開発のミズサコです。そうですね
0:28:47	大体 1 カー面積システム課で、梅田から前田山メーター数メーターぐらいかなと。 面積のところでもちろん藤源に置くというような感じではなくて、
0:29:04	運用的ですけども、橋のところに移って固めて、整理して、応力ということにはな りますせて整備という言葉があります。
0:29:20	生徒の方、ありがとうございました。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:24	標高とかにね、書かれちゃってるから気になるってこと。
0:29:27	いや、いや、というか多分しか、その仕掛け品なのかって結構問題があった、あった。
0:29:37	規制庁のタツモトです。今の申請書のですね、最初の使用の方法ですか。
0:29:45	片括弧 3 一つ 1 で、しれないの加熱装置による熱処理っていうところを出してもらっていて、ここでの⑤で廃棄物。
0:29:56	で、(ア)で仮保管っていうふうにあって、
0:30:01	この仮個保管は来年度、保管危険保管期限は、
0:30:07	毎年度末までとし、
0:30:10	いうふうに記載されていて、長いと 1 年ぐらい。
0:30:15	この仮保管されてるように読めてしまうんですけど、
0:30:21	実際は今試験が無化学くらいですか、っていうとこだったらね 2 ヶ月ぐらいですっていう話でしたけど。
0:30:28	この辺の記載はし、
0:30:33	空き缶がある。そうだね。かもしれない。つまり、言われるじゃないですか。金井。はい、内藤若井です。そこで、ちょっと待ってくださいね。
0:30:50	早くだね。
0:31:05	すいません規制庁安本です。でもその年度末までっていうような記載をここでは追記してもらってるように見えるんですけど。
0:31:12	その他の、今記載省略されているようなところでも同じように、この仮保管年度末までっていうのは、掘許可上、
0:31:22	定めてるんでしたっけごめんなさいこれも既許可の話なんですけど。
0:31:29	あ、あ、所長はください。
0:31:39	遊佐。
0:31:42	等、
0:32:11	日本核燃料開発のミズサコ人、
0:32:14	はい。申請書では省略されてますけれども、既許可の、文章のところにおいてもですね、同じような表現。
0:32:25	年度末まで仮ウォーカー。
0:32:27	というような表現になっております。
0:32:31	規制庁館野です。許可の内容までありがとうございます。今許可上を、この毎年度末までっていうふうな記載にはなっているけれども、試験が終わったことにはもう運び出すんですよっていうのは、
0:32:44	何かしらその保安規定なり、何かしらの内部規定なりで、もう終わったらすぐ出ますっていうような規定ってのはどこかにあるんでしたっけ。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:56	来てなかった。
0:33:01	上岡不明瞭開発のミズサコです。保安規定の下部規定あたり率もですねそこまで
0:33:12	細かくですね書いてないような気はつきますけれども、ただ運用的にはですね、設備作業終わったらまた次の最後が、
0:33:24	あるというのが通例ですので、基本的にはもうその試験が終わったら、セルの中も片付けると、というようなやり方を行っております。
0:33:39	清澄タツモトです。少々お待ちください。
0:34:26	木藤竹本です。ありがとうございます。いやですね今仮保管で、年度末とは言わず、すぐに運び出す試験が終わればすぐはカー後備出すんですよっていうところは、
0:34:39	そこも含めての審査を、
0:34:41	をしたいので、今申請書上または保安規定なり下部規定にはその明記がないということでしたけど、今回の申請に対する説明資料、
0:34:52	今、面談資料みたいな形でもらっているやつ、追記する形とし、右上の番号で言うとECCSニジュウサン一応 00R0 ですか、この面談資料に追記する形で、運用としてはこういう。
0:35:08	いうふうに運用してることによって、長く1年ぐらいセル内に置くこと置くものではありませんっていうような説明を加えてもらえますか。
0:35:22	はい。日本核燃料開発のミズサコです。はい。承知しました。ついて、促進ます。
0:35:30	ありがとうございます。
0:35:58	あ、
0:36:11	あ、規制庁の水野です。
0:36:16	次、次の質問に移らせていただきます。
0:36:20	本当、今回基準値以内であれば、木内なんであれば、処理をJAの方に、
0:36:32	委託されているということなんですけれども、それ以外の超えてしまったもの等についてはどのようにされているのか教えてください。はい。
0:36:45	はい日本核燃料開発のミズサコですし、全員さんに出すことができない廃棄物につきましては、
0:36:55	フリーの廃棄物置き場のところに保管すると、現状はそのまま保管するという状態になります。
0:37:08	以上です。
0:37:10	どうもミズノですありがとうございます。その廃棄物の補機行き場なりの容量としてはまだ十分に余裕があるということよろしいでしょうか。
0:37:26	はい日本核燃料開発のミズサコです。
0:37:30	はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:37:33	こんな表現ました。
0:37:38	特にですね低レベル廃棄物企業保管場がいっぱいになると、逼迫すると、そういった状況にはありません。
0:37:50	以上です。
0:37:54	わかりました。ありがとうございました。
0:38:28	規制庁ないと。
0:38:30	続きまして火災対策に関する事なんで、火災対策にといいますか今回の試験の温度っていうのはこの温度にされてるんですけども、これは何か理由とかございますでしょうか。はい。
0:38:47	研究部の阪本です。
0:38:50	今回の試験の目的は、
0:38:55	清当間事故時のような、かなり高になったときに、どのようなものが揮発するかということ調べる試験になりますので、
0:39:06	かつ今回考えているシナリオが、5400度ぐらいまでの検証だということだとつ温度を設定しております。
0:39:22	町の水野です。当初しました。ありがとうございます。そう。
0:39:28	ごめんなさい。
0:39:29	では次なんですけれども消火設備として張ります消火設備を用いて消火するというお話なんですけれども。
0:39:43	これはもともと直下であるものとして考えてよろしいでしょうかっていうのとあと、火災対策としては特にそのプラスで何か、
0:39:54	やっているものとかではないということかかって言うと、この設備自体はどのように消化するのにかかっていうのを少しくください。
0:40:07	はい。日本核燃料開発ミズサコですけども。
0:40:12	このハロゲン貨物消火設備はちょっと下の次に、
0:40:17	なります。
0:40:23	これは消火設備ですので万一、このセルの中で火災が起きたときには、このガスを入れて、
0:40:34	し、消火する科学的反応と実測の効果で消火ということになります。他の消防関係の設備いますと、この制度の中には、
0:40:48	火災感知器もありまして、赤井が起きたときには
0:40:56	広げればなるというような設備もございます。
0:41:02	これ、これは別名でよろしいでしょうか。
0:41:06	江田水間です。はい。今ご説明いただいた内容で、大丈夫です。それではセル内で何か発生した場合はセル内にある火災、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:18	かんじき先生が反応して、その後ハルデンガスでしましようか、を行っていくということで、それ以外については特にないということだと理解しました。ありがとうございます。
0:41:38	こっちはして、
0:41:41	安全対策に関することなんですけれども。
0:41:47	今回①で記載いただいている手順庄野作業及びダブルチェックに関するお話っていうのは、今書いていただいている内容の通り採用されるんだなということを理解したんですけれども。
0:42:03	社内規定等で防護具と同様に定められているようなものなんでしょうか。
0:42:15	基本規程。
0:42:17	紹介議員。はい。
0:42:23	内海垣内。
0:42:28	はい。元警部の阪本です。これから寒そう規定として作成していくことになります。
0:42:38	弊社のミズノでしょ。しました。ありがとうございます。それでは今後作成されるということだと理解しますと、
0:42:49	秘書なんですけれども。
0:42:53	一応その有資格者数字最終数の変更について今回最新の人数に変更されるということなんですけれどもこちらは今回の使用目的が追加されたものではなくて、
0:43:06	そのその他事情によっては変更されるということ。
0:43:11	だと理解しているんですけどもそちらでよろしいでしょうか。
0:43:16	日本核燃料開発の近藤です。その通りでございます。はい。
0:43:26	院長が見たので、少しお聞きしました。ありがとうございます。
0:43:30	で、他に、確認したいこととしてちょっと話が、いただいた資料の中で戻ってしまうようなところもあるんですけれども、
0:43:42	耐震関係のところでの今回参考資料等も作成いただいているとは思うんですけれども、耐震クラスとしては
0:43:53	Cクラスということでよろしいでしょうかっていうのと、あと安重評価。
0:43:59	等について(21)の32点。
0:44:03	のところでは変更はないということよろしいでしょうか。
0:44:14	定量爆燃旅客民泊で賛否プラス数で
0:44:21	負けそれから、
0:44:23	参事の重要な評価のところの変更もございません。
0:44:28	以上です。
0:44:31	生協の水野です。承知しました。ありがとうございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:44:39	県庁の皆さんありがとうございます安重証拠のところはこれは何か改めてそれと評価したのか、それとも、
0:44:47	設備強化して、
0:44:50	何ちゅうのかな。
0:44:52	行きとかの評価で、
0:44:54	含まれるみたいな、そういう判断なのかこれをどちらになりますか。
0:45:01	日本核燃料開発ミズサコです。もう、どちらかといいますとすでに許可いただいている設備並みの設備だと考えてますので、
0:45:12	改めてのす 38 日はいらぬというような考えで、考えです。以上です。はい、わかりました。
0:45:49	移動の南出ちよつとあの辺のため確認させていただきたいんですけども。
0:45:53	ちよつと申請書の 8 ページに新旧対照表の 8 ページのところに、
0:45:59	地震に、いわゆる損傷の防止のところがあると思うんですけども、そちらについて新たに記載いただいたところあるんですが電子ビーム。
0:46:12	溶接機というものはもともと別の箇所に変えてしまっていました、本来としてはその転倒モーメントによりってというような
0:46:24	セル内小型燃料加熱装置と同じような内容であるため、記載の見直しとして変更されるということよろしいでしょうか。
0:46:36	はい。日本核燃料開発の近藤です。その通りでございます。誤記修正という形で今回は申請させていただいております。はい。
0:46:50	規制庁タツモトです。量子ビーム溶接キーは、既許可では、
0:46:56	衛藤。
0:46:58	麻生町Vで、
0:47:01	床に直接固定するとかってというような設計になってましたけど、
0:47:07	そもそもそういう設計にはななくて、
0:47:11	根をプレーンゴムですか、ゴムを取りつける。
0:47:15	つけた、横滑り防止をしていたという、
0:47:19	設計だったっていうご説明ですか。
0:47:26	はい、日本核燃料開発の近藤です。その通りでございます。
0:47:32	以上です。
0:47:36	すいませんちよつとお待ちください。
0:48:49	慎重に運営、ありがとうございます。町長の本多ですここに記載の見直しというふうに、変更理由になってますけど私たち、一方でちよつと違う見方をしができるかなと思ってまして。
0:49:04	このBM溶接機は変更前は、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:49:10	土台にボルトで固定も土台を床にアンカーする方法で、横転倒。
0:49:19	横滑りを防止するってということで許可取りましたよね。ここまで間違いはないですね。
0:49:25	日本核燃料開発のミズサコです。すみません。ですねそちら手元に八本版があるかどうかなんですけれども。
0:49:36	11章のですね10-41ページGのところに、この電子ビーム溶接耐震の評価が書いておまして、はい。そこにはですね体滑り性ということで、
0:49:53	オープンしておましてこちらが正しい記載で許可を受けておりましたが、
0:50:03	今日受けておりましたこちらの記載と整合しない、誤った記載になっていたということになります。国家今の
0:50:15	規制庁の本田さんの時、11-41ページってのはこの説明資料か。
0:50:20	その場で説明資料の中が、
0:50:25	なのではい、わかりました。ちょっと記載の適正じゃなくそこはね、今私みたいな疑義を生じちゃうから。
0:50:34	ここは素直に変更内容っていうのは違うんじゃないすかねじゃあ。
0:50:40	と思いますけどいかがですか。
0:50:45	はい日本核燃料開発のミズサコです。木曾そうしましたら頭んなんていうんすかね
0:50:56	11章のところの記載。
0:51:01	内容と生成をさせたとか、そういうような変更理由。
0:51:06	別にこっちのね、添付資料の方がちょっと、
0:51:14	書類の核としては上位なので、
0:51:18	細矢委員上位なのでそこは
0:51:23	ことをお考えを、ちょっとご検討いただければいいと思うけど少なくとも記載の見直しっていうなると、ちょっと何つうの理由としてはこう足りないかなってところがございまして。
0:51:42	はい、わかりました。ちょっと変更理由を検討します。はい。よろしくお願いします。
0:52:25	規制庁の本田です。
0:52:30	今のね、記載がちょっと
0:52:35	整合がとれなくなるとれなかった、取れてませんでしたって話は、
0:52:42	さっきの非廃棄物の仮保管の話のように、面談資料のDCS23、一応050R0。
0:52:52	その方に、
0:52:53	こういう云々高価格云々こうですってことをちょっと追記いただけませんかね。
0:53:03	尿核燃料、三澤です。
0:53:07	はい、わかりました。水域、嶋佃さん。はい。
0:53:14	OK。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:53:17	玄関付町の本多です。ちょっとこれ百人ちょっと教えていただきたいというレベルになっちゃうんですけど
0:53:26	加熱装置は重量がね 250kgですっていう、殊、重量物です。
0:53:34	話があって、一方この 250kgっていうのは申請書の方んとか本文の方にはね直接ね、数字としては出てこないとは思ってるんですけど、この、
0:53:48	この、こういった重量物を、
0:53:51	その化学セルに置いても大丈夫なんですっていうこ評価とかっていうのはされるんですかそれともう、
0:53:59	コンクリ化学セルのスペックとしてそこまでの重量物は置けますよっていうふうに、
0:54:05	持ってるんでしょうか。
0:54:07	検討とか横滑りしませんっていういろんな評価されてて、わかったんだけどその沖置けるのか受けないのかっていうところは、
0:54:15	どういご判断をされるんでしょうか。
0:54:22	えっと日本核燃料開発のミズサコです。
0:54:26	そうですねちょっと評価についてはちょっともう一度調べますが、常にですねこのセルの中で、
0:54:38	フライス盤ですね、倍数案を設置して試験をするようなことも実施しておりますので、
0:54:48	体重予定としては十分あるというふうには考えております。
0:55:04	相当ベーターありがとうございますがフランスパンを設置されている。
0:55:10	すでに設置されてる隠せる。
0:55:13	あと、今度、これが関連施設が加わることでさらに重量が加わるんでその辺は評価を調べていただくっていうことをちょっと今、
0:55:26	ご説明いただいたのでそれを戸松ことにしますけど、ちょっとすいませんあんまりこう、250kgの園田と置ける受けるか受けないからだど設置のあんまりこれまでちょっと。
0:55:39	審査の中では見てこなかったんだけどちょっと確認したいなと思って。
0:55:44	ちょっと一つ今発言させてもらいました。
0:55:49	それから、この葛西のところなんですけど、
0:55:55	刀禰 1500。
0:55:58	今度は 1400 までを想定していて、加熱防止、
0:56:06	機構佐渡恩田 1450 度にします。
0:56:09	自動的に 1002 日以降の 1500 度を超えないように制御しますっていう話なんですけど、それだから、この

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:56:19	小型加熱装置が持つスペック 1500 度もぎりぎりまで上げるってということなんです ね試験としては全然余裕を持たせないっていうか、そういうことそういう理解でいい んでしょうか。
0:56:34	研究部の坂本です。1505 が、一応使用の上限、瞬時的に出せる熱量減になって おりますので、
0:56:45	県としては 1400°Cまでを考えています。
0:56:49	加熱装置が動作、作動するのが 1450°Cで、少しのオーバーシュートがあったとし ても 1500°Cを超えないようにっていうことで設定していますので、
0:57:02	1500°C、マックスまで使うという意味で試験温度を設定してるわけではございませ ん。
0:57:11	ありがとうございます。規制庁の本田さんの、ちょっと言い方が、ディスコの過熱掃 気が、もっと例えば 1500、1700 度まで上げることができます 1800 度まで大丈夫で すっていうそういう装置ではあるわけですか。
0:57:26	入力。
0:57:29	研究部の坂本です。
0:57:33	金通
0:57:34	の性能としてはおそらく 1500°Cぐらいまでしか上がらないというふうには考えてい た。はい。はい。よろしいですか。はい、わかりました性能としてはそこまで、1500 度程度の装置である。
0:57:51	その中で、1400 と 1150 という設定をして試験をやりますというふうに理解しまし た。はい。それと同じく、葛西のところ、
0:58:03	今度ねセル内では、
0:58:07	その表面装置表面温度が断熱材による車熱で 100 度未満になりますと。
0:58:17	従って、セル化学性の健全性に影響を与えるものではないっていう説明なんだけ れども、
0:58:27	これは何かこう 100 度未満と、安全性は影響を与えるものでないっていうこ、その 間に何かこう一言ふたこと説明が、
0:58:35	これこれこういう理由で影響を与えるものではないっていうのが入ると思うんだけ ど、これは何になりますかね。
0:58:47	後日報告研究の高本です。一番気にしているのはコンクリートの劣化なんですけ れども、コンクリートの劣化がないとかそういったことが書いております。
0:59:03	プレーカー従いまして、規制庁の本田さんありがとうございますコンクリートセルな のでまさに遮へいとか、
0:59:13	閉じ込めとかの機能に一番、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:59:17	寄与するコンクリートの劣化が車まづいので、その 100 度とその断熱材の遮へいで 100 度未満であって、その程度の温度ではコンクリートの健全性には、
0:59:31	影響を与えないので、従ってコンクリートセルの健全性は大丈夫ですと、そういう説明になりますか。そうですね。はい。そのようになります。はい。ありがとうございます。ありがとうございます。
0:59:44	それとすいませんもう 1 個あるんですけども二つ書いてもう一つは、タイネット耐震、耐震対策のところ、そのゴムの話ねをプレーンゴムは 1 年程度の期間では、
0:59:59	劣化は始め、劣化を始めとした性能劣化がないということなんだけど、これは、
1:00:07	取りかえるんですか。
1:00:10	交換するとかって想定されるんですか。
1:00:14	はい。研究部の坂元です。そこで 1 年って書いてますのは、必ず 1 年に 1 度は、
1:00:24	装置を搬出して、仮設置灯保管しますので、実際に橋野ゴムを取りかえるということであれ化していれば振り替えるということを考えてますのでそのような記載になっております。
1:00:38	そうなんです次長だから、ゴムの劣化状態を見る必ず年間 1、1 回は見る機会があってそんな時に変える必要があれば変えるとそういうことを想定してるってことですね。
1:00:51	へえ。はい。研究部サカモトです。ちょっと先ほど気になったんですけども、
1:00:58	別途プライス装置を入れてその上からさらにこの装置を入れるわけではなくて、科学装置、科学セットの運用としましては、装置を入れ替えて使用しますので、
1:01:12	指導が終わったら速やかに装置は出さないといけなくなりますので、その際にですね必ず、状態を確認する機会がございますので、そういった機会に点検することになります。
1:01:27	規制庁のホンダすいませんちょっと
1:01:29	ありがとうございますちょっとその運用の話、ちょっと読んじゃって申し訳ないんですけど、つまり今わかりましてそのセルって先ほどミズサコさんからってのはそんなに広いセルじゃないんで、二つの装置がいつぺんに。
1:01:42	設置できるわけじゃないから、その試験に応じて、セル内に置く装置を入れ替えるっていうそういう作業があるということで、その入れ替え。
1:01:53	その時にその劣化具合を見れるからってことですね。
1:01:59	研究部サポートです。はい、まさにその通りでございます。ありがとうございます。
1:02:06	最後一つ教えてください。もう 1 個安全対策で、さっき手順書の話も出てきましたけどこの手順書はその保安規定とはどう関連されますか。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:02:17	はい。日本核燃料開発のミズサコです。別途各設備入れますと、取扱要領のようなものを定めまして、これは保安規定の下部規定に位置付けられることになり、
1:02:36	町の方ですわかりましたありがとうございます。
1:02:50	私は以上。
1:03:31	データのミズノですと、
1:03:33	先ほどそのカプセル内で、試験が終了した後に装置を入れ替え、
1:03:39	減るとい話をされたと思うんですけども。
1:03:42	その際に入れ替える際っていうのは何か、つまり測定して取り出して測定して、別の、
1:03:53	場所に、装置とか置いてある場所別の場所に保管して、そこでまた入れ替えて運び入れて、
1:04:02	ような作業の作業をされるんですか。
1:04:09	馬場研究部サカモトです。ただ、もう少し詳しく申しますと、試験が終わりましたら、この廃棄物を向けて人が入る状態にした、遠隔除染をした宇都に人が入って、助成をして外に出してもいいという状態にしてから、
1:04:26	仮保管場所、12 階の方にお運びます。
1:04:30	また必要があればその装置を渡せるの中に入れるというようなことが実際の運用になりますので、先ほど申しませんでしたけどもその間には除染だとかそういったものが具体的には、作業として入ります。
1:04:46	じゃないですか詳細を教えてくださいありがとうございます。
1:04:57	成長のタツモトです。私から、
1:05:01	3 点、3 点ですかね。
1:05:03	まず最初 1 点目なんですけど、最初のミズノからの質問をんとちよっとかぶるんですけど。
1:05:11	今回、加熱するための装置入れますって言った時に、この中変更の申請があったと聞いたのは私たちはよく、なぜ変更するのか、なぜ装置を入れなきゃいけないのかっていうようなところを問われて説明をする責任が私たちはあるんですけど。
1:05:29	今回そのす加熱装置を入れるといったときに、なぜ、
1:05:34	その紙資料は 1、1F関係のものであったり、またはBWR関係の使用済み燃料なり照射材料であったりっていうところなぜ、
1:05:45	その 1400 度というところまでの温度に加熱ショーシュ加熱する試験をする、加熱する必要があるのか、そこら辺の何ですかね。
1:05:55	に、彼な、どこかからのニーズになるんですかね、なんかそういうところ、もう少し教えていただきたいんですけど。
1:06:04	はい。結局サカモトです。許可されるんで。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:06:09	大まかに以下調査負荷に大阪とかお送りしてしまいますと、1Fの廃炉に役立てるためのデータを今取得しようとしております。
1:06:21	事故の初期過程と言われている、温度が上がり始めたぐらいのところはどういった物質が揮発するかということを見たいというのが、実際の試験になります。
1:06:34	そのために、照射済みの燃料だとか、照射したものを使って試験をしないとわからないということで、今回の申請になっております。1100℃というのは先ほど言いましたように、
1:06:48	事故の初期ですね、10071300ぐらいからが急激に温度が上がって行って、1400ぐらいまで起こつたらと思う現象を追いかけているというのが今の、
1:07:01	研究なテーマになりますのでそういったことで今後設定しております。よろしいでしょうか。はいありがとうございます。すいません今ご説明いただいた、1F廃炉のデータ取得なり、1400度の設定の根拠なりってところも面談資料に落としてもらうことって可能ですか。
1:07:23	ロング
1:07:30	あ、今ご説明いただいた内容をそのまま面談資料に入れてもらえればと思うんですけども。
1:07:36	はい。ちょっと書きようは顧客。うん。そうですね。相談の上なんですけれども。なるほど。非公開ってことですし。
1:07:48	今音声
1:07:51	はい。今野委員、よろしいですか。
1:07:55	今のやりとりは大丈夫だろうという範囲で今お話しております。わかりました。すいません。大丈夫な範囲での説明をお願いできればと思います。
1:08:05	はい、了解いたしました。主事。私から2点目なんですけど、今日の概要資料ですかね、最初のところで、この装置自体は、装置の本体というものと、
1:08:19	資料の中には入れないけれども、
1:08:22	セルの外に制御盤を置きますっていうような説明があったかと思うんですけど、この制御盤の位置付けっていうものは、この使用設備には入ってこないという理解でよろしいんですか。
1:08:42	日本核燃料開発ミズサコですけども、
1:08:48	今回導入する装置の一部にはなりません。セルの外に、
1:08:54	中に入るのはこのフローの部分で、その外に置くのは、その制御盤の分。
1:09:01	ということです。
1:09:03	少々お待ちください。
1:09:11	うん。
1:10:05	そう。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:10:07	規制庁タツモトですね。
1:10:09	今回の装置としてその本体装置本体セル内に入れる装置本体だけではなくて、セル外に置く制御盤も、
1:10:18	含めて一体とした装置ということ、の主要設備として登録するのであれば、何かしら申請書に出してもらわなければならないかなあと考えています。
1:10:29	今図面を見ても、セルの中に入っているような線装置本体しか見えないような状況なのかなあと考えてますけど。
1:10:38	その点まず私の理解やってますか。
1:10:48	鳥羽野瀬フィティングサカモト今野君地域については、ご指摘の通り、セルの中に入れる装置の部分だけを図示しております。
1:10:58	はい。であればですね 1%制御盤も含んだ形での、
1:11:04	申請書にしてもらわなければならないかなと書いてますけど。
1:11:08	その点はどうぞでしょう。
1:11:19	どこか知られそのセルの中にある装置本体だけじゃなくて、セル外には制御盤があるんですよっていうのが、どこかしらでわかればいいとは思ってるんですけど。
1:11:32	はい。
1:11:38	今のご回答いただかなくてもいいので、ちょっとそこをご検討いただけますか。吉井営業企画部営業開発部ミズサコです。
1:11:49	はい。検討いたします。はい。ありがとうございます。はい。あと私から最後、これは面談資料の、ECCSニジュウサン一応 050R0 の方の火災の部分。
1:12:05	須藤。
1:12:08	熱源から離して、
1:12:12	セルの真ん中に、
1:12:14	装置は、セル中央に設置されるため、熱源との間隔も確保されるここでの熱源というのは何、何をおっしゃってるものになるんですか。
1:12:26	研究部サカモトです。主熱源は電気炉の中心部になります。
1:12:44	よろしいでしょうか。
1:12:46	ごめんなさい規制庁タツモトです。今おっしゃった、電気炉っていうのは、添装置の
1:12:54	中にあるものですか。
1:12:58	元気度っていうのが随PCS2 駅 012 にある 2 の図 1 の左側の案なんですかね。地質滑つ柱状の。
1:13:13	ものが見えると思うんですけども、その中心位置にやっぱ詰めされると思うんですけども、この中心ば生産になります。
1:13:24	装置は、セル中央に設置されるため、熱源との間隔も確保される。
1:13:33	熱源と名 2 の間隔が確保されるんですか。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:13:38	はい。研究サカモトですアクセルする日置岡部です。
1:13:47	先ほどの、
1:13:49	コンクリート思い出の話と繋がっております。ちょっと。はい。申し訳ないですけど、それもちょうと面談資料にちょっと反映していただきたくて、そのセル壁との間隔が確保されるってことと、
1:14:06	あと 100 度未満であればコンクリートレッカーがコンクリートの健全性は保たれるっていうようなところもちょうと足しておいてもらっていい、よろしいですか。
1:14:18	はい、了解いたしました。ありがとうございます。私から以上です。
1:14:54	成長のミズノです。
1:14:59	こちらは、
1:14:59	ちょっと質問させていただいたもの内容ですとか確認事項についてちょっと、最後は増え、最後まとめればこんなんですけれども。
1:15:07	一つ目のところ、一つ目は、
1:15:11	やはり、
1:15:13	なんか仮保管の期間について、今回の面談資料において
1:15:19	具体的にと言いますか、に記載いただくということがまず 1 点あったかと思いません。
1:15:26	で、二つ目としては申請書の 8 ページ目にありました電子ビーム溶接機の本ことについて記載の見直しとされているんですけれども。
1:15:39	変更する理由について、もう少し所詳細にといいますかそういったことを図面が資料の方に追記いただくということがもう一つあったかと思えます。他になんですかけれども。
1:15:56	地層会従量制。
1:15:58	について、追記いただくということで、もう 1 点が制御盤。
1:16:08	この記載についての成果の検討をしていただくということ。
1:16:13	衛藤。
1:16:16	最後に熱源となるところ。
1:16:20	原子炉ですね、とのセルの壁との距離が確保されているといったことについてコンクリートとの健全性に、
1:16:29	お話を交えて記載いただくということの 234 と、何だかね。
1:16:38	あと、
1:16:40	そもそも加熱されるという試験全体の目的といいますかそういうところについて追記いただくというところの、すべてで 6 点。
1:16:50	になります。
1:16:52	と考えておりますがよろしいでしょうか。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:17:02	さっぱり日本核燃料開発の近藤です。はい。先ほどお話をありました6点ですね、私どもの方でも確認取れましたので、それに合わせて、
1:17:14	修正のほどを上げていきたいと思いますので、よろしく願いいたします。
1:17:20	市長の水間です。ありがとうございます。
1:17:23	こちらからは以上です。こちらから以上になるな。大体。
1:17:32	麻生。
1:17:54	日本核燃料開発の近藤です。こちらからも特には、確認したことはございませんがいかがでしょうか。
1:18:03	平原さん。
1:18:04	それでは本日の面談は終了させていただきます。ありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。